

2026年度

SINCE 1986

# 『北海道メンタルヘルス研究会』

～心の健康を高め、活力ある企業風土づくりを目指す～

## 開催のご案内

従来、メンタルヘルスは、職場における不調者の発見とその対策に主眼が置かれてきました。今日では、組織の活性化を目指した「心の健康を高める」活動であり、個人の疾病予防のみならず、ストレス耐性を高め、生産性や安全性の向上、更には生きがいや働きがいにつながるものであり、組織活力を高める活動と理解されております。

ストレスチェックの義務化やコロナ禍での急激な環境変化に伴い、企業・団体における課題は、従業員個人へのサポート体制を強化すると共に、「活力ある企業風土づくり」や「働き方改革のダイナミズム」として、メンタルヘルス活動を捉え直すことが重要となっております。

これらの状況を踏まえ、組織におけるメンタルヘルス活動の積極的な取り組み事例の研究等を通して、実際に組織・職場マネジメントにおける実践応用を図っていただくことを目的に、メンバーの自主性に基づいた参加型の研究会として開催して参ります。

要務ご多用とは存じますが、人事、労務、教育、安全衛生、厚生などの担当部門また、保健師、看護師などの健康管理部門、健康保険組合や労働組合などの幹部・スタッフの方々のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

## 開催日時・例会テーマ&講師

- ◆第1回例会：2026年9月15日（火）14：00～17：00  
「旭化成のエンゲージメント向上に向けた取り組み～サーベイを活用した組織開発」  
／旭化成株式会社 人事部 人財・組織開発室 リードエキスパート 三橋 明弘 氏
- ◆第2回例会：2026年10月20日（火）14：00～17：00  
「ストレスチェックをどう活かせばいいのか？」  
～集団分析活用の打開策と職場活性化へ繋げるポイント」  
／人と組織活性化研究所 代表 根本 忠一 氏
- ◆第3回例会：2026年11月6日（金）14：00～17：00  
「職場メンタルヘルス諸問題の裁判例から判断基準とその考え方を読み解く」  
～事例を検討しながら適切な対応と職場の改善に活かす」  
／近畿大学 法学部 教授  
・東北大学大学院 医学系研究科 客員教授（産業医学分野） 三柴 丈典 氏
- ◆第4回例会：2026年12月11日（金）14：00～17：00  
「メンタルヘルス諸問題への対応Q & A～症例検討と専門医からの知見」  
／医療法人社団こぶし 札幌こぶしクリニック 理事長 藤田 毅 氏
- ◆第5回例会：2027年1月28日（木）14：00～17：00  
「『健康経営』を超えて『ウェルビーイング経営』へ」  
～ウェルビーイング7つの価値観とSCSK Well-Being Score」  
／SCSK株式会社 参与 シニアフェロー エバンジェリスト 河辺 恵理 氏

※各例会の概要、運営要領、開催要領などは次ページ以降をご覧ください。

北海道生産性本部

# プログラム内容

## 【第1回例会】2026年9月15日(火) 14:00~17:00

「旭化成のエンゲージメント向上に向けた取り組み～サーベイを活用した組織開発」

／旭化成株式会社 人事部 人財・組織開発室 リードエキスパート 三橋 明弘 氏

～同社グループでは「個人と組織の活力向上と成長」が実現できる組織づくりを目指すなか、従業員意識調査の内容を抜本的に見直し、新たなサーベイ「KSA (活力と成長アセスメント)」を独自開発しました。調査して終わりとならないようにサーベイ結果を活用し、人事部門が現場と協力してワークエンゲージメント向上への組織開発に注力しており、その取り組みについてお伺いします。

※「北海道人事教育研究会」との合同開催

## 【第2回例会】2026年10月20日(火) 14:00~17:00

「ストレスチェックをどう活かせばいいのか？」

～集団分析活用の打開策と職場活性化へ繋げるポイント」

／人と組織活性化研究所 代表 根本 忠一 氏

～「ストレスチェック制度」導入後、目に見えた効果が見えず、多くの企業は単なる法的対応に追われるだけになっています。現場ニーズに応える道筋が見えず、特に集団分析は形式的な取り組みになっている実情は否めません。しかし、一部の企業では明らかに効果が出ており、その違いは何なのか、具体的な取り組みの違いやポイントなど、自組織の取り組みに活かすためのヒントについて、その実践に関わる講師からお伺いします。

## 【第3回例会】2026年11月6日(金) 14:00~17:00

「職場メンタルヘルス諸問題の裁判例から判断基準とその考え方を読み解く

～事例を検討しながら適切な対応と職場の改善に活かす」

／近畿大学 法学部 教授

・東北大学大学院 医学系研究科 客員教授 (産業医学分野) 三柴 丈典 氏

～厚労省ストレスチェック検討会委員を務められた講師から、職場におけるメンタルヘルス諸問題について、実際の裁判事例などを通じて、法的視点から未然予防や事後対応など、組織としての適切な対応のあり方について検討を行い、理解を深めます。

## 【第4回例会】2026年12月11日(金) 14:00~17:00

「メンタルヘルス諸問題への対応Q&A～症例検討と専門医からの知見」

／医療法人社団こぶし 札幌こぶしクリニック 理事長 藤田 毅 氏

～産業医&主治医でもある専門医から、実際の臨床現場で起きている症例などの検討を交えて、参加者が現在抱えている諸問題や疑問などについて、質疑や全体での意見交換などから理解を深めます。

## 【第5回例会】2027年1月28日(木) 14:00~17:00

「『健康経営』を超えて『ウェルビーイング経営』へ

～ウェルビーイング7つの価値観とSCSK Well-Being Score」

／SCSK株式会社 参与 シニアフェロー エバンジェリスト 河辺 恵理 氏

～「第1回働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」大企業部門の最優秀賞を受賞した同社は、かつての長時間労働や深夜残業の常態化から社員の健康を守るため、トップダウンで働き方改革、健康経営、ウェルビーイング経営へと「働きやすさ」から「働きがい」へ改革を推し進めて来られました。社員のエンゲージメントを高め、パフォーマンスを高める、これまでの取り組みについてお伺いします。

※「北海道人事教育研究会」との合同開催

※諸事情により日程・テーマ・講師・会場・運営方法等が変更になる場合がございますので、予めご了承願います。

## 運 営 要 領

1. 例会ごとに、ご登録者宛に開催案内・出欠確認書をご案内申し上げます。
2. 1組織2名様までのご登録・ご参加が可能です。  
ご登録の方が研究会メンバーとなりますが、ご都合の悪い場合は代理出席も可能です。
3. 例会の運営は、講師からの講義、問題提起、事例発表等を受けて、出席メンバー相互の交流を図りながら、質疑懇談を行ない、理解を深めます。

## 開 催 要 領

- ◎期 間：2026年9月～2027年1月（計5回開催）
- ◎会 場：道特会館（札幌市中央区北2条西2丁目）
- ◎対 象：人事、労務、教育、安全衛生、厚生などの担当部門の管理者・担当者、保健師、看護師などの健康管理部門のスタッフ、労働組合、健康保険組合の役員・スタッフの方々  
※担当部門と健康管理部門の方のペアでのご登録をお勧め致します。
- ◎参加費：賛助会員 88,000円（内税 8,000円）  
一 般 110,000円（内税10,000円） ※資料代を含みます。

## ア ド バ イ ザ ー

- 藤田 毅 氏 医療法人社団こぶし 札幌こぶしクリニック 理事長  
根本 忠一 氏 人と組織活性化研究所 代表  
・元（公財）日本生産性本部メンタル・ヘルス研究所 研究主幹

## 2025年度（昨年度）開催実績

- 【第1回例会】 ※組織・役職名は当時のものです。  
「ウェルビーイングな組織が生産性を高める～利益と幸福は両立するか」  
／株式会社日立製作所 フェロー  
・株式会社ハピネスプラネット 代表取締役CEO 矢野 和男 氏
- 【第2回例会】  
「職場メンタルヘルス諸問題の裁判例から判断基準とその考え方を読み解く  
～事例を検討しながら適切な対応と職場の改善に活かす」  
／近畿大学 法学部 教授 三柴 丈典 氏
- 【第3回例会】  
「職場メンタルヘルス最新事情  
～ニューノーマルにおけるメンタルヘルス活動の諸問題と対策の方向性について」  
／人と組織活性化研究所 代表  
・元（公財）日本生産性本部メンタル・ヘルス研究所 研究主幹 根本 忠一 氏
- 【第4回例会】  
「メンタルヘルス諸問題への対応Q&A～症例検討と専門医からの知見」  
／医療法人社団こぶし 札幌こぶしクリニック 理事長 藤田 毅 氏
- 【第5回例会】  
「ウェルビーイング経営の実践  
～いきいきと働ける職場を目指した心身の健康と社会的健康を考える」  
／株式会社富士通ゼネラル 人事・総務本部（健康経営担当）  
・一般社団法人社会的健康戦略研究所 理事 佐藤 光弘 氏

# 申 込 要 領

1. 参加申込みは下記「ご登録申込書」に所要事項をご記入のうえ、FAXまたは当本部ホームページよりお申込みください。◆参加申込み締切日：2026年8月28日（金）
2. 参加申込みは先着順にお受け致します。事前にお電話でお申込みいただければ幸甚です。
3. 参加申込み後のお取り消しは何卒ご容赦願います。代理の方のご参加をご検討ください。
4. 参加費の納入は銀行振込または現金にてお願い致します。銀行振込の場合は、第1回例会開催前日までに下記金融機関の「北海道生産性本部」普通預金口座へお振込願います。振込手数料は貴組織にてご負担願います。

- 北洋銀行本店営業部 (0134915) ●北海道銀行本店営業部 (2957248)
  - 北海道信用金庫本店営業部 (5081257) ●北海道労働金庫本店営業部 (4786857)
  - 旭川信用金庫札幌支店 (0200076) ●みずほ銀行札幌支店 (1258020)
- ※銀行振込の場合は原則として領収書を発行致しておりませんので必要な場合はお申し出ください。

## お申込み・お問い合わせ先

北海道生産性本部「北海道メンタルヘルス研究会」係（担当：澤田・白川）

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階

TEL：011-241-8591

FAX：011-241-3898

URL：https://www.hpc-net.jp

E-mail：info@hpc-net.jp

### ※個人情報の取扱いについて

1. ご登録申込によりご提供いただいた個人情報は当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、当本部ホームページ(<https://www.hpc-net.jp>)をご参照願います。ご登録されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願い致します。
2. 個人情報は、本会実施に関わる事務手続きや各例会案内状の送付、登録者・参加者名簿等の資料等の作成に使用します。但し、当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業案内のためにも使用する場合があります。
3. 本会の実施に関して必要な範囲で登録者・参加者名簿等の資料を作成し、講師・参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報は第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については当本部までお問い合わせください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

キリトリセン

北海道生産性本部(FAX:011-241-3898)

2026年 月 日

## 2026年度「北海道メンタルヘルス研究会」ご登録申込書

組織名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_  
(〒 \_\_\_\_\_ )  
所在地 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

派遣担当者 \_\_\_\_\_ e-mail: \_\_\_\_\_

	ご氏名	所属・役職名
ご登録者(1)		
ご登録者(2)		

( )月( )日<北洋、道銀、労金、北海道信金、旭川信金、みずほ>にて振込みます。

●参加費( )円

本部	No.	領収	/	
		請求	/	